

第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール 第2位

A
AOYAMA
MUSIC FOUNDATION
KYOTO, SINCE 1987

川口成彦 フォルテピアノ レクチャーコンサート

Naruhiko Kawaguchi Fortepiano Lectureconcert

若きショパンが生まれた時代

《プログラム》

ベートーヴェン

ポロネーズ ハ長調 op. 89 (1814年)

ウェーバー

舞踏への勧誘 変ニ長調 op. 65 (1819年)

フイールド

夜想曲 第2番 ハ短調 (1812年)

夜想曲 第4番 イ長調 (1817年)

シューベルト

幻想曲 ハ長調 (グラーツの幻想曲) D.605A (1818?年)

ショパン

ポロネーズ 第11番 ト短調 (1817年)

4つのマズルカ 第47番(遺作) イ短調 op. 68-2 (1827年)

夜想曲 第19番 ホ短調 op. 72-1 (1827年)

葬送行進曲 ハ短調 op. 72-2 (1827年)

ピアノソナタ 第1番 ハ短調 op. 4 (1828年)

2020年

4月5日(日) 15:00開演(14:30開場)

青山音楽記念館 バロックザール

入場料: 3,000円(一般) 1,500円(学生)【全席指定・税込】

WEB先行発売 2019年11月29日(金) 10:00より
バロックザール・オンラインチケットにて販売



オンライン購入には会員登録が必要です。お支払いはクレジットカード決済、コンビニ支払い、ホール窓口支払いをお選びいただけます。
セブンイレブンでチケットをお受け取りいただけます(手数料無料)。

【チケット一般発売／お問い合わせ】 2019年12月7日(土) 10:00より販売
青山音楽記念館 バロックザール ☎075-393-0011 受付 9:30~18:00(月・火 休館)

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※一度のお申込みにつき購入いただけるチケット枚数は4枚までとさせていただきます。

※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。予めご了承ください。※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りします。

主催 公益財団法人青山音楽財団

1810-20年代は、ベートーヴェンの晩期で、シューベルトの夭逝、そして早熟のショパンがいた、才能と様式が交錯した時代です。今回のプログラムは、音楽家と国々に交わる影響をたどれるように構成してみました。これらの曲を紹介することで、ショパンがワルシャワ時代に培ったアイデンティティーの根底にドイツ音楽が在ることをお話ししたいと思います。

そして、ショパンのピアノソナタ第1番について。ウィーン式アクションのフォルテピアノで演奏を聴いていただくと、この作品の本当の魅力を感じられると思っています。

川口成彦(談) 2019年10月13日バロックザールにて

第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール 第2位

川口 成彦 Naruhiko KAWAGUCHI

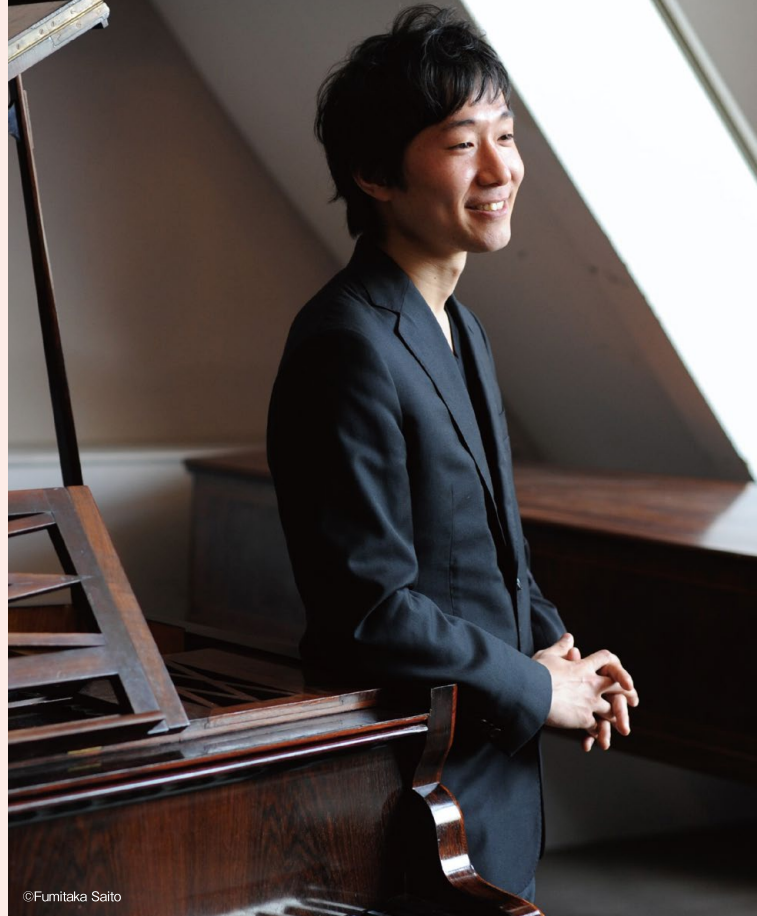
1989年に岩手県盛岡市生まれ、横浜で育つ。

第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位(2018)、ブルージュ国際古楽コンクール・フォルテピアノ部門最高位(2016)、第1回ローマ・フォルテピアノ国際コンクール優勝(2013)。

フィレンツェ五月音楽祭や「ショパンと彼のヨーロッパ」音楽祭(ワルシャワ)をはじめ欧州の音楽祭にも出演を重ねる。2019年にはマスカット(オマーン)のRoyal Opera House of Musical Artsのオープニングイベントに招かれ、王族の前で演奏を行う。協奏曲では18世紀オーケストラ、{oh!} Orkiestra Historyczna などと共演。またモダンピアノでは2016年にアメリカにて世界的オーボエ奏者ニコラス・ダニエルと共にプーランクの《オーボエ、バスーンとピアノのための三重奏曲》の最終稿の世界初演を行っている。2018年にはロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団のメンバーと共に室内楽形式によるピアノ協奏曲のリサイタルをオランダにて開催した。

東京藝術大学大学院およびアムステルダム音楽院の古楽科修士課程を首席修了。フォルテピアノを小倉貴久子、リチャード・エガールの各氏に師事。またスペイン音楽をこよなく愛し、2019年に自主レーベルMUSISより『ゴヤの生きたスペインより』を発表(レコード芸術特選盤、朝日新聞特選盤)。アムステルダム在住。

<https://naru-fortepiano.jimdo.com>



©Fumitaka Saito



©Taira Tairadate

使用ピアノ: J.G. グレーバー(オーストリア・インスブルックにて1820年製造)

6オクターブ73鍵、ウィーン式アクションのフォルテピアノ。

ショパンがワルシャワ時代に愛用していたピアノの同等品。(所有: 梅岡楽器サービス)



バロックザール
Barocksaal
青山音楽記念館

お問い合わせ

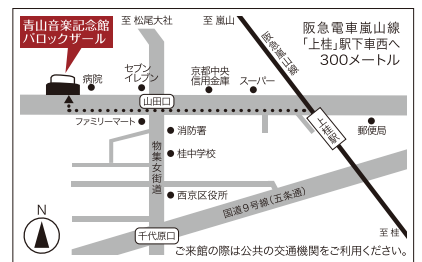
☎075-393-0011

9:30~18:00 月・火 休館

〒615-8282

京都府京都市西京区松尾大利町9-1

<https://barocksaal.com>



私たちは、音楽活動の普及と

発展のための支援事業と

音楽ホールの運営を行っています。

公益財団法人青山音楽財団

事業内容

- ・主催公演事業
- ・新人助成公演事業・助成公演事業
- ・青山音楽賞[新人賞・青山賞・バロックザール賞]
- ・育成支援事業[学校等支援事業・奨学金事業]
- ・青山音楽記念館バロックザール 運営

www.aoyama-music-foundation.or.jp

30TH
ANNIVERSARY
2020年、青山音楽財団は
設立30周年を迎えます